

社会科教育法Ⅲ

0 A

- 1 大正デモクラシーによって人々の暮らしはどのように変化したのか
- 2 展開① 大正デモクラシー
 - ・米騒動
 - ・普通選挙法の成立展開② 社会運動
 - ・全国水平社
 - ・平塚らいてう展開③ 大衆文化
 - ・都市化
 - ・教育
- 3 社会運動をする人々の動きを掴み、その背景と意義を理解する

社会科教育法（地歴）課題

0. 共感する教師

C

1. 単元のねらい

大正デモクラシーがどのようなものであるかを明確にし、それにより人々の生活がどのように変化したのか。また、大正時代が歴史の中でどのような特色をもつ時代であるのかを理解する。

2. 単元の展開

大正時代とは

1：明治時代と大正時代の特色を表わした写真などを見せ、どのような相違点があるのか班ごとに話し合い意見を出してもらう。また、大正時代と聞いて思いつくことを意見として出してもらう。

大正デモクラシーの概要

2：大正デモクラシーがなんであるか、政党内閣や普通選挙法、治安維持法ができた背景に着目し理解する。

人々の生活

3：大正デモクラシーによってもたらされたものを人々の生活の変化によって理解する。その際に、大正時代にでき現代にでも使用される制度を取り上げる。

3. 単元の目標

大正時代が明治・昭和時代とはどのような異なる特色を含む時代であったのか、その枠組みをとらえる。また、現在で使用されているもので大正時代に作られた制度を理解する。

課題：日本史「大正デモクラシー」の授業展開（3時間分を1時間分に）

0. 共感する教師：C

教科書は大正デモクラシーの時代解釈がないが、教師 C の指導案は大正時代の事象を子供たちに理解させ、大正時代の構造や特色を教えている。網羅的ではあるが、大きな枠組みの中で時代をとらえている。政治・経済・文化・社会が偏らずバランスが良い。

1. MQ

大正デモクラシーとはなんだろうか。

2. MQ をどのような過程で追求させるか

- ① 大正時代に対してのイメージを考える。
 - ・ 女性がバスガールとして働いて社会進出
 - ・ 一般の人々が雑誌や社会運動を通して自分の意見を自由に言えるようになった
- ② 市民の生活が変化する以前の背景を理解する（大正デモクラシーの風潮から政治の流れを理解する）
 - ・ 政党政治がどのように展開したかを理解する
 - ・ 大正時代の政策を理解する（米騒動も含める）
- ③ 大正デモクラシーの風潮から人々の意識や社会の変化について考える。
 - ・ 政府の考えが市民にどのような影響を与えたのかを理解する（さまざまな社会運動について）
- ④ 大正デモクラシーについてまとめる
 - ・ 先進的で民主的な改革が多々起こったことや、人々は自由で希望があったことを理解する

3. 目標

- ・ 大正時代の社会構造の展開を理解する
- ・ 社会運動に着目し、人々の変化を考える
- ・ 大正デモクラシーの特色を理解する